

令和元年度事業実施報告書

《事業実施内容》

1 国民体育大会への参加支援

(公財)日本スポーツ協会、文部科学省及び開催地の都道府県が共同して開催する国民体育大会に本県代表選手を選抜し、長野県選手団を派遣した。

(1) 国民体育大会予選会の開催

国民体育大会の参加に向け、各競技における本県の代表となる優秀な選手を選抜するため、各競技団体が主催する予選会を共催者として支援した。

(2) 第40回北信越国民体育大会への選手団派遣

8月23日から8月25日までの3日間を中心会期として、石川県で開催された第40回北信越国民体育大会に、長野県選手団690名を派遣した。

(3) 第74回国民体育大会への選手団派遣

9月28日から10月8日までの11日間を中心会期として、茨城県で開催された第74回国民体育大会に、長野県選手団489名を派遣した。

第74回国民体育大会の成績は男女総合16位(1090.0点)、女子総合14位(655.5点)であった。

(4) 第75回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

ア 1月29日から2月2日までの5日間、青森県(八戸市)で開催されたスケート競技会、及びアイスホッケー競技会に、長野県選手団105名を派遣した。

成績はスケート競技、男女総合1位(203.0点)、女子総合も1位(105.0点)であり、アイスホッケーは7位(25.0点)であった。

イ 2月16日から2月19日までの4日間、富山県(富山市、南砺市)で開催されたスキー競技会に、長野県選手団111名を派遣した。

成績は男女総合2位(138.0点)で女子総合は5位(37.0点)であった。

ウ 冬季大会終了時では男女総合(天皇杯)2位(366.0点)、女子総合(皇后杯)1位(142.0点)である。

(5) マルチサポート事業の実施

北信越国体及び本大会に県代表として出場する候補選手及び候補チームの事前合宿や強化合宿へ、スポーツドクター・栄養士・薬剤師・トレーナー・特殊技術スタッフ等を派遣し、障害予防・応急処置、コンディショニング、メンタルトレーニング、栄養指導、ドーピング・サプリメント指導、メカニックの特殊技術の提供等のマルチサポートを実施した。

○事前合宿等における帯同・サポート 21団体

(6) 国体選手団ユニフォームの購入助成

本県代表の国体選手等が選手団ユニフォームを購入する際に、その費用の一部を助成した。

(7) 企業学校訪問

国民体育大会等での活躍が期待できる選手及び指導者の所属する企業又は学校等に出向き、所属での選手の練習環境の整備や国民体育大会への参加に対する理解と支援を依頼した。

○訪問数 21 (企業：6 学校：13 官庁：1 クラブ：1)

(8) 国体参加選手等への激励

本県代表として国体に参加する選手等に対し、激励品を贈り支援した。

2 競技力向上事業の推進

(1) 指導者の養成

指導者の資質向上と競技力の向上を図るため、中央（(公財)日本オリンピック委員会、国立スポーツ科学センター等）の動向や最新情報を取得する「指導者ミーティング」やスポーツ指導者研修会を開催した。

○指導者ミーティング

開催日：令和元年7月27日 場所：伊那市 参加者 69名

○長野県スポーツ指導者研修会

開催日：令和元年11月30日 場所：長野市 参加者 150名

開催日：令和元年12月7日 場所：松本市 参加者 169名

(2) ジュニアの競技力向上（重点強化校等特別強化）

各競技団体等と連携しながら、本県の次代を担う素質ある中学生及び高校生を育成するため、県と連携して中学生強化競技団体、重点強化校・クラブ等を指定し、競技活動の支援を実施した。

○中学生強化競技団体 20 団体

○重点強化校 9 校、重点強化クラブ 14 クラブ

○特別強化校・クラブ (高校：13 中学：3 クラブ：9)

○強化校・クラブ (高校：30 中学：9 クラブ：12)

(3) 競技力向上のための環境整備

本会が所有する馬2頭の管理を県馬術連盟に委託した。

(4) 競技者就業等支援

競技者が地元で活躍できる環境整備のため、県教育委員会が行うアスリート就職支援事業に協力した。

3 競技者育成（SWANプロジェクト）事業の推進

冬季競技において優れた素質を有する競技者を早期に発掘し、国際舞台で活躍できるアスリートを組織的・計画的に育成するため、SWANプロジェクトを関係競技団体、(公財)日本オリンピック委員会、(独)日本スポーツ振興センター等と連携して推進した。

- 実行委員会 1回開催、選考部会 5回開催、育成部会 3回開催
- 選考会 1次：令和元年10月19日 長野市
2次：令和元年11月10日 長野市
- 開講式 開催日：令和元年11月23日 場所：長野市エムウェーブ
- 実施回数 26回

4 競技者等のサポート

(1) 医科学サポート

選手がベストな状態で競技に臨めるよう、本年度は本大会監督会議に含め指導者にスポーツ栄養学の研修会を実施した。

(2) ドーピング防止の教育と啓発

スポーツ選手による薬物の乱用や誤用を防ぎ、健全なスポーツ活動を推進するため、選手や指導者を対象とした教育・啓発活動を実施した。

5 長野県スポーツ少年団の育成

(1) 交流交歓

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、競技別交流大会や野外活動を実施した。

また、国際的視野を広めるための日独スポーツ少年団同時交流事業に3名が参加し、団活動の活発化と団員の更なる資質向上を図った。

- 令和元年度（9月30日現在）における登録市町村数は41市町村で
単位団体531団、団員14,053名、指導者3,411名となっている。

(2) リーダーの育成

各地域の単位スポーツ少年団の活動をしながら団員のまとめ役や、指導者の補助的な役割を担い、スポーツ少年団の中核として活動するリーダーを育成するため、小学5、6年生及び中学生を対象とするジュニア・リーダースクールを開催するとともに、日本スポーツ少年団が開催する高校生以上を対象としたシニア・リーダースクールへ団員を派遣した。

- ジュニア・リーダースクール
開催日：令和元年9月14～16日 場所：伊那市 参加者 21名
- シニア・リーダースクール
開催日：令和元年8月8～12日 場所：静岡県 参加者 5名

(3) 指導者の育成

スポーツ少年団活動の中心的指導者として活動を行うために必要な知識や技術を養成するため、日本スポーツ少年団等と共催でスポーツ少年団認定員養成講習会等を開催した。

○スポーツリーダー養成講習会兼認定員養成講習会

	開催日	開催市町村	受講者数
・東信地区	令和元年6月9～10日	佐久市	52名
・南信地区	①令和元年6月22～23日	伊那市	26名
	②令和元年11月9～18日	岡谷市	53名
・北信地区	令和元年11月9～10日	千曲市	49名
・中信地区	令和2年2月1～2日	安曇野市	94名

(4) 第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会長野大会

剣道を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることによりスポーツ少年団活動を一層豊かなものとして地域に於ける団活動の活性化を図る目的で計画したが、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止となった。

6 スポーツ普及・交流事業の推進

地域住民のスポーツへの関心を高め、スポーツへの参加を促すため、各競技団体及び郡市体育・スポーツ協会が実施するスポーツ教室・スポーツ大会に対し支援を実施した。

7 総合型地域スポーツクラブの育成支援

生涯スポーツ社会の実現に向け、(公財)日本スポーツ協会事業によりクラブアドバイザーを配置し、県体育センター、県教育事務所と連携し総合型地域スポーツクラブの育成を推進した。

8 スポーツに関する情報提供

各競技会の成績や本会のスポーツに関する取組状況などを提供することにより、県民のスポーツへの関心を高め、もって本県のスポーツの振興と県民の体力向上を図るため、隔月刊「県スポだより」及び年刊「県スポながの」を発行した。

また、本会ホームページ及びマスメディア等の活用により、スポーツに関する情報提供に努めた。

9 スポーツ振興功績者の表彰

本会表彰規程により、体育・スポーツの振興に功績のあった個人及び団体を表彰するとともに、国民体育大会等において優秀な成績を収めた者に対し記念品を贈り、県民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図る。

○スポーツ振興功績者表彰

有功章：個人 33名、団体 5

栄光章：個人 13名、団体 1

勲功章：2名

○国体等優勝者記念品贈呈

第74回国民体育大会：10名

第74回国民体育大会冬季スケート競技会：19名

第75回国民体育大会冬季スキー競技会：11名

令和元年度全国高等学校体育大会：28名

令和元年度全国中学校体育大会：7名

10 寄附者の確保

新たな寄附者の開拓を図るため、企業等への協力依頼をするほか、広く県民から賛助会員を募り、県民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図った。

○賛助会員総数 (法人加入：120 個人加入：103)

うち新規会員 (法人加入：3 個人加入：9)

11 第18回日韓青少年冬季スポーツ交流

(公財)日本スポーツ協会が主催する第18回日韓青少年冬季スポーツ交流を共催し、本県のスポーツ振興と県民の体力向上を図った。

なお、受入交流については新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により韓国からの選手団派遣がされず中止となった。

12 関連事業への協力

(1) 県教育委員会が策定した「長野県スポーツ推進計画」(計画期間：平成30年度～令和3年度)に基づき、体育・スポーツ振興施策の推進を支援した。

(2) 平成24年7月に締結した「スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定」に基づき、各団体と連携しながら、スポーツを通じた長野県を元気にする取組を進めた。

13 その他

(1) 加盟団体を含めたガバナンス強化を図るため、スポーツ団体がガバナンスコード(スポーツ庁制定)の周知を行った。

(2) 長野県スポーツ(体育)協会史の続稿を令和3年秋発刊に向けて編纂に着手した。